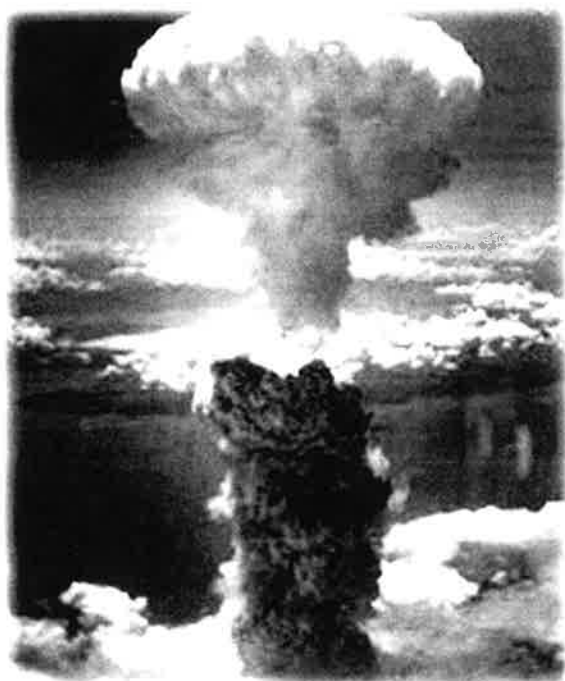


回 覧

2025 平和写真展

原爆, 渋川空襲, 学童疎開

今年は被爆 80 年です。1945(昭和 20)年 8 月、広島に続き長崎に人類史上初めて原子爆弾が投下され、甚大な被害を生み出し、今も深刻な影響を与えています。



日本被団協(日本原水爆被害者協議会)は被害の実相を伝え、核兵器廃絶を世界に訴えてきました。昨年、その努力に対しノーベル平和賞が贈られました。あらためて世界が被爆の実態に向き合うこととなりました。一方でウクライナ、ガザなど世界では目を覆うような戦争が繰り広げられています。

80 年前の悲劇を見つめ直し、戦争と平和、核兵器廃絶について考えてみましょう。

■日時 7 月 29 日 (火)
~31 日 (木)
午前 9 時~午後 5 時
(最終日は午後 3 時まで)

■会場 渋川市中央公民館
1 階展示ホール



主 催／渋川平和委員会 (連絡先=伊佐信義 電話 23-8038)
後 援／渋川市、渋川市教育委員会